

| | | | | | | | | | |
|---|---|---------|-------------------------------------|-----|---------|-----|--|------|----|
| 科目名 | 建築デザイン研修 2 | | | | | | 年度 | 2025 | |
| 英語科目名 | International Field Trip 2 | | | | | | 学期 | 通年 | |
| 学科・学年 | 建築学科 2年次 | 必/選 | 選 | 時間数 | 30 | 単位数 | 1 | 種別※ | 実習 |
| 担当教員 | 升水 健太 | 教員の実務経験 | | 有 | 実務経験の職種 | | 建築設計 | | |
| 【科目の目的】 <ul style="list-style-type: none"> 海外・国内の注目すべき建築物や街づくりに関してリサーチする 見学予定の建築物がある場所の歴史文化、風土をとらえ、グループで見学行程の計画を立てる 実際に現地を訪れ、建築空間を実体験することで大きな成果を得ることができる | | | | | | | | | |
| 【科目の概要】 海外・国内における建築デザインの動向について事前調査を行う 建築見学の場所の特性を調べ、見学行程の計画を立てる 実際に建築見学に行き、見学体験を行い、レポートをまとめる。 | | | | | | | | | |
| 【到達目標】 A. 注目すべき建築物についてリサーチができる B. 見学予定の建築物の場所の風土やコンテキストを理解し、建築物のコンセプトを抽出できる C. 建築見学の行程計画を立て、現地で成果のある見学体験をし、レポートとしてまとめることができる | | | | | | | | | |
| 【授業の注意点】 評価はルーブリックにもとづいて行い、指導教員等により中間発表会やレポート成果物により評価を行う。 学生による自己評価及び相互評価も実施する。 | | | | | | | | | |
| 評価基準＝ルーブリック | | | | | | | | | |
| ルーブリック 評価 | レベル3 優れている | | レベル2 ふつう | | | | レベル1 要努力 | | |
| 到達目標 A | 対象地域の有名な建築物に加え、隠れた名建築を選択しリサーチできる | | 対象地域の有名な建築物を選択し、概要をリサーチできる | | | | 対象地域の有名な建築物を選択もリサーチもできていない | | |
| 到達目標 B | 現地の場所や風土を理解し、建築物のコンセプトを掘り下げて分析・抽出できる | | 現地の場所や風土を理解し、建築物の概要を抽出できる | | | | 現地の場所や風土の理解をせず、建築物の概要も抽出していない | | |
| 到達目標 C | グループで積極的に行程計画を立て、成果のある見学体験をして、緻密なレポートを作成して発表できる | | グループでの行程計画に参加し、見学体験とレポート作成をして、発表できた | | | | グループの行程計画に非協力的で、見学体験またはレポート作成・発表をすることができなかった | | |
| 【教科書】 なし | | | | | | | | | |
| 【参考資料】 資料プリント | | | | | | | | | |
| 【成績の評価方法・評価基準】 毎回の勉強会への取り組み姿勢や海外の現地での行動、および成果品や発表等で評価する | | | | | | | | | |
| ※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。 | | | | | | | | | |

| 科目名 | | 建築デザイン研修2 | | | 年度 | 2025 |
|------|------------------|----------------------------|-------------|---------------------------|------|------|
| 英語表記 | | International Field Trip 2 | | | 学期 | 通年 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 | 到達目標＝修得するスキル | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | 科目概要説明 建築物の調査 | 科目の目的・内容を理解している | 1 科目概要 | 科目の目的・内容を理解している | 2 | |
| | | | 2 授業方法 | 他科目との関連や授業実施方法を理解している | | |
| | | | 3 建築物①の調査課題 | 建築物の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 2 | 建築物の 発表と調査 1 | 建築物①の発表 建築物②の調査 | 1 建築物①の発表 | 建築物①に関するグループ発表をしている | 2 | |
| | | | 2 建築物①の知識補充 | 建築物①に関する知識を補充している | | |
| | | | 3 建築物②の調査課題 | 建築物の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 3 | 建築物の 発表と調査 2 | 建築物②の発表 建築物③の調査 | 1 建築物②の発表 | 建築物②に関するグループ発表をしている | 2 | |
| | | | 2 建築物②の知識補充 | 建築物②に関する知識を補充している | | |
| | | | 3 建築物③の調査課題 | 建築物の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 4 | 建築物の 発表と調査 3 | 建築物③の発表 建築物④の調査 | 1 建築物③の発表 | 建築物③に関するグループ発表をしている | 2 | |
| | | | 2 建築物③の知識補充 | 建築物③に関する知識を補充している | | |
| | | | 3 建築物④の調査課題 | 建築物の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 5 | 建築物の 発表と調査 4 | 建築物④の発表 建築物⑤の調査 | 1 建築物④の発表 | 建築物④に関するグループ発表をしている | 2 | |
| | | | 2 建築物④の知識補充 | 建築物④に関する知識を補充している | | |
| | | | 3 建築物⑤の調査課題 | 建築物の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 6 | 建築物の 発表と調査 5 | 建築物⑤の発表 見学行程の調査 | 1 建築物⑤の発表 | 建築物⑤に関するグループ発表をしている | 2 | |
| | | | 2 建築物⑤の知識補充 | 建築物⑤に関する知識を補充している | | |
| | | | 3 見学行程の調査課題 | 行程の予習調査でやるべきことを理解している | | |
| 7 | 見学行程 | 見学行程の確認 | 1 全員の行程 | 全員で訪れる日の見学行程を理解している | 2 | |
| | | | 2 グループの行程 | グループでの行程計画を話し合い決定する | | |
| | | | 3 出発前の確認事項 | 出発直前の準備事項や注意点を確認し合う | | |
| 8 | 建築見学 1日目 | 建築見学 1日目 | 1 集合・出国 | 空港に集合し点呼、出国 | 2 | |
| | | | 2 移動 | 航空機に搭乗・出発・移動 | | |
| | | | 3 到着・入国・移動 | 目的の空港に到着、入国、ホテルへバス移動する | | |
| | | | 4 夕食・翌日の確認 | ホテルにて夕食、翌日の確認 | | |
| 9 | 建築見学 2日目 | 建築見学 2日目 | 1 朝食・出発 | 朝食、集合し点呼、ホテルを出発 | 2 | |
| | | | 2 建築見学 | 全員でバス移動し建築見学する | | |
| | | | 3 帰着 | ホテルに帰着し点呼、安全確認 | | |
| 10 | 建築見学 3日目 | 建築見学 3日目 | 1 朝食・出発 | 朝食、集合し点呼、ホテルを出発 | 2 | |
| | | | 2 建築見学 | オプションツアーを選択し建築見学する | | |
| | | | 3 帰着 | ホテルに帰着し点呼、安全確認 | | |
| 11 | 建築見学 4日目 | 建築見学 4日目 | 1 朝食・出発 | 朝食、集合し点呼、ホテルを出発 | 2 | |
| | | | 2 建築見学 | グループで行程計画どおり建築見学する | | |
| | | | 3 帰着 | ホテルに帰着し点呼、安全確認 | | |
| 12 | 建築見学 5日目 | 建築見学 5日目 | 1 朝食・出発 | 朝食、集合し点呼、ホテルを出発 | 2 | |
| | | | 2 建築見学 | 全員でバス移動し建築見学する | | |
| | | | 3 さよならパーティ | フォーマルな夕食をしマナーを身に付ける | | |
| | | | 4 移動 | 空港にて出国・航空機に搭乗 | | |
| 13 | 建築見学 6日目 | 建築見学 6日目 | 1 移動 | 航空機にて移動する | 2 | |
| | | | 2 帰国・解散 | 日本に帰国し、空港にて入国・解散 | | |
| 14 | プレゼンシートの 作成 | 建築見学のプレゼン シートを作成する | 1 建築見学の写真整理 | 建築見学の写真を整理し選別する | 2 | |
| | | | 2 プレゼンシート | A2プレゼンシートにまとめる (+ α 動画作成) | | |
| | | | 3 提出 | A2プレゼンシートのデータを提出する | | |
| 15 | プレゼンシートの 講習会 | プレゼンシートで発表 し講評される | 1 発表 | 参加者全員に向けてプレゼンシートの発表をする | 2 | |
| | | | 2 講評 | お互いに質疑応答し、建築デザイン研修のまとめ | | |

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった
備考 等